

# 小 郡 市 総 合 振 興 計 画

## 実 施 計 画

(令和2～4年度)

小 郡 市

令和2年4月

## はじめに

### 第5次小郡市総合振興計画 小郡市の将来像

#### 人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり

第5次小郡市総合振興計画は、基本構想、基本計画、実施計画から構成されます。

- ◇ 基本構想は、市民と行政が一体となって、まちづくりを進めていくための「市の将来像」を定め、まちづくりの方向と目標を達成するための基本的な考え方を示すもので、令和2年度を目標年度としています。
- ◇ 基本計画は、基本構想に定めた目標を達成するため、施策の方向について分野別の計画体系を表すものです。後期基本計画の期間は、平成28年度から令和2年度までの5か年です。
- ◇ 実施計画は、基本計画で定めた施策を具体化した計画であり、主要な事業計画をとりまとめたものです。今回の計画期間は、令和2年度～令和4年度までの3か年とします。
- ◇ 令和3～4年度については、現在、第6次小郡市総合振興計画を策定中であり、暫定的に第5次小郡市総合振興計画を踏まえたものとします。

市民一人ひとりがまちづくりの担い手となり、地域の誇るべき文化やこれまで育んできた七夕の里を継承し、夢のある未来を思い描きながら、実施計画事業を推進し、“人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり”を実現していきたいと存じますので、市民の皆様方のより一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年4月

小郡市長 加地良光

# 目 次

## 第1部 実施計画の概要

## 第2部 部署別事業計画

1. 経営政策部 (P 1)
2. 環境経済部 (P 2～3)
3. 都市建設部 (P 4～8)
4. 市民福祉部 (P 9)
5. 子ども・健康部 (P 10)
6. 教育部 (P 11～13)

## 第1部 実施計画の概要

### 1. 計画の概要

この計画は本市の将来像「人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり」の実現を図るため、その基本計画で示された施策体系に基づき、実施すべき事業を明らかにし、計画的・効率的な事業推進及び今後の行財政運営と予算編成の指針として策定するものです。令和2年度から令和4年度までの3か年で、投資的事業については500万円以上の事業、投資的事業以外の事業（ソフト事業）については、200万円以上の新規事業及び主な継続事業を掲載しています。

### 2. 計画の期間

令和2年度から令和4年度までの3か年とします。

### 3. 事業費

令和2年度当初予算額を記載しています。また、令和元年度予算を繰越し、令和2年度に実施する事業につきましても記載しています。

ただし、令和2年度の事業のうち調整や協議等の予算を伴わないものや令和3年度以降に着手するものについては、事業費を記載していません。

### 4. 計画の構成

この計画は計画期間において基本計画に基づき実施する投資的、政策的な主要な事業を示すものです。

なお、この計画期間中に新たに発生した行政需要については、緊急度・重要度・効率性及び総合振興計画との整合性を勘案の上、慎重に対応するものとします。また、計画事業であっても、社会経済情勢の変化、国・県等の制度等の変更、市民ニーズの変化等がある場合は、時宜に応じて見直すものとします。

## 第2部 部署別事業計画

### 1. 経営政策部

#### 【事業計画】

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
1	障害者地域活動支援センター 取り壊し事業 R2 財政課	下町・西福童16号線道路改良事業(4期事業)において障がい者地域活動支援センター(ジョイワーク)の建物が事業の範囲内となっている。道路事業を進めるにあたっては、当該建物の解体が必要となるため取り壊し事業を行うもの。 また、解体後は、残地(約900㎡)について売却を行う。  令和2年度事業費 11,000千円	
2	発注管理システム更新事業 R3～ 財政課	本システムは、工事・業務委託・物品役務の入札・契約等に関する発注管理、並びに業者登録等の管理を行っているシステムである。本システムは、平成15年に導入したものであり、導入から約16年が経過していることから、すでにメーカーサポートも終了しており、新元号への対応等についても難しい状況となっている。また今後、開発業者のサポートも難しくなることから、システムの更新を行うもの。	
3	財務会計システム改修事業 R2 財政課	会計年度任用職員制度の施行に伴い、令和2年4月1日から、地方財務の現行歳出科目28節中「7節 賃金」が廃止となり、8節以降が繰り上がることになる。その変更内容を財務会計システムに反映させるため、システム改修を行うもの。  令和2年度事業費 2,915千円	
4	久留米広域消防負担金(投資的経費) H26～ 防災安全課	久留米市、小郡市、うきは市、大川市、大刀洗町、大木町の4市2町で構成されている久留米広域消防本部運営費・活動費に対する本市負担金の支払業務である。負担金の内訳は、経常経費負担金、投資的経費負担金、退職手当特別負担金となっており、投資的経費とは、消防署所の庁舎建設に要する経費及び当該施設の土地に必要な経費並びに特殊消防車両の購入費である。  令和2年度事業費 18,630千円	
5	自主防災組織育成事業 H24～ 防災安全課	自主防災組織に対して、活動の継続・拡充を図るため地域防災力強化事業費補助金を交付する。  令和2年度事業費 2,000千円	
6	消防団第4分団格納庫建設事業 R1～R2 防災安全課	消防団第4分団格納庫の老朽化に伴い、現御原保育所駐車場用地に新格納庫を建設するもの。  令和2年度事業費 58,836千円	
7	災害に強いまちづくり基礎調査業務 R2 防災安全課	本市では、平成30年、令和元年と浸水被害が発生したことから、浸水被害の軽減を図るため、河川改修、雨水排水路や農業用水路の改良、農業用堰や水門の運用変更、ため池の減災活用、遊水池・貯留施設の設置等の多様な減災対策を進めていくため、近年の浸水状況を把握し、原因を分析するとともに、浸水地域の減災対策の実現性や効果を評価し、減災対策案を作成することを目的とする。また、多様な減災対策を進めていくための国土強靱化地域計画の基礎資料とする。  令和2年度事業費 9,000千円	

第2部 部署別事業計画

2. 環境経済部

【事業計画】

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
8	商品券発行事業 H21～ 商工・企業立地課	地元での消費喚起と地域商業・経済の活性化を目的として、商工会が実施するプレミアム付き商品券発行事業への補助を行う。  令和2年度事業費 5,500千円	
9	七夕プロジェクト事業 H30～ 商工・企業立地課	本市の地域資源である「七夕」を地域ブランドとして確立し、「にぎわい」をコンセプトに七夕を活用した地域活性化を目指す「七夕プロジェクト」を3つの戦略で展開する。 1 イメージ戦略・・・小郡の七夕イメージの再構築 2 商品戦略・・・七夕に関する既存の商品等のブラッシュアップ及び新商品等の開発 3 イベント戦略・・・七夕(神社やスポット)、天の川(宝満川)を活かしたイベントの創造  令和2年度事業費 8,000千円	
10	中心市街地活性化基本計画策定等業務 R2～ 商工・企業立地課	少子高齢化、消費生活等の状況変化に対応してコンパクトなまちづくりを推進し、中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するため、商工事業者、商工団体、地域住民等の参加・協力を得て、中心市街地の活性化を推進するための基本的な計画(中心市街地活性化基本計画)を策定し、国の認定を受けることで得られる国からの支援を活用した取組を行う。  令和2年度事業費 4,300千円	
11	水田農業担い手機械導入支援費事業(経営体育成支援事業) H10～ 農業振興課	認定農業者、集落営農組織等の規模拡大、経営の多角化など経営力を強化・改善するために必要な農業機械導入を支援していくにあたり、かかる経費の一部について補助金を拠出する。 県単事業を中心に支援を行っていく。  令和2年度事業費 24,806千円	
12	園芸産地育成関連事業 H5～ 農業振興課	園芸農業を総合的に振興し、地域農業の活性化を図る為、補助事業実施を要望する園芸農家に対し、指導、助言を行うとともに、かかる経費の一部について補助金を拠出する。 ○国事業の補助率 ・農業者 1/2以内 ○県事業の補助率 ・認定農業者1/3以内(雇用型経営支援:1/2以内) ・営農集団 1/2以内 ○市事業の補助率 ・農業者 2/10以内  令和2年度事業費 92,179千円	
13	多面的機能支払交付金 H19～ 農業振興課	地域の共同活動によって支えられている農業・農村の有する多面的機能(国土保全・水源涵養・景観形成等)の維持・発揮を図るため、「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」が制定され、平成27年4月1日から施行された。 法令に基づき、市では「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する促進計画」を策定し、地域共同で行う、多面的機能を支える活動や、地域資源(農地、水路、農道等)の質的向上を図る活動を支援する。  令和2年度事業費 82,507千円	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
14	影堤ため池等整備事業(県事業) H28～R2 農業振興課	この事業は、施設管理者である水利組合又は行政区からの申請により、県営事業として取り組んでいる。市は施設を保有する自治体として、小郡市の地域性に特化した情報提供を行い、県と地元の調整と事業が円滑に進むよう取り組んでいる。 改修の概要: 堤体工・波受ブロック・取水施設・洪水吐き  令和2年度事業費 1,800千円	
15	組坂ため池整備事業(県事業) H27～R2 農業振興課	この事業は、施設管理者である水利組合又は行政区からの申請により県営事業として取り組んでいる。市は施設を保有する自治体として、小郡市の地域性に特化した情報提供を行い、県と地元との調整を行い事業が円滑に進むよう取り組んでいる。 改修の概要: 堤体工、護岸ブロック工、取水施設、洪水吐き、浚渫等  令和2年度事業費 6,000千円	
16	県営農業水利施設保全合理化事業(味坂、御原地区) H29～ 農業振興課	県営土地改良事業で造成された味坂、味坂第二、御原地区ほ場整備区域内の揚水機場について、老朽化等により整備を必要とする時期を迎えている。このため施設の劣化等の診断を行い、対策方法を策定し、対策工事を施工するものである。  令和2年度事業費 13,000千円	
17	津古地区河川応急対策事業(県事業) H30～R3 農業振興課	津古堰(農業用河川工作物)は築造後、50年を過ぎ老朽化が著しく構造が不適切である。大雨や地震等による災害の防止と農業用水の安定確保のため、堰の改修を行う。  令和2年度事業費 2,080千円	
18	県営経営体育成基盤整備事業(県事業) R1～ 農業振興課	この事業は効率的かつ安定的な農業経営を確保するため、水田地帯における地域農業の展開方向、生産基盤の状況等を勘案し、必要な生産基盤及び営農環境の整備を行う。	
19	ゲート改修事業 R2 農業振興課	宝満川に設置されているゲート3基の改修を行う。 ※乙隈地区、横隈(上流)地区、横隈(下流)地区  令和2年度事業費 16,800千円	
20	ため池ハザードマップ作成委託事業 R2 農業振興課	防災重点ため池のハザードマップを作成し、決壊等に関する情報を地域住民へ周知し、ホームページの公開を行う。  令和2年度事業費 32,000千円	

第2部 部署別事業計画

3. 都市建設部

【事業計画】

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
21	都市計画法第34条11・12号に基づく開発許可に関する県条例に伴う地区指定業務 H29～R3 都市計画課	市街化調整区域では原則として建築物の開発・建築が制限されているが、市街化調整区域の集落の維持・活性化を目的として、第三者でも戸建住宅等を建築できるような区域指定を行う。  令和2年度事業費 1,700千円	
22	第2次小郡市都市計画マスタープランの改訂業務 R2～R3 都市計画課	平成13年度に策定した小郡市都市計画マスタープランの目標年次が令和2年であるため、令和3年度からの小郡市の都市計画の基本方針を示す必要がある。そのため、小郡市都市計画マスタープラン改定を行う。  令和2年度事業費 4,900千円	
23	立地適正化計画策定業務 H30～R3 都市計画課	人口減少及び高齢化社会に対応するため、都市全体の構造を見渡しながら、居住者の生活を支えるようなコンパクトなまちづくりを推進していくことが必要となる。今後、コンパクトシティの拠点となる区域の都市施設の誘導及び土地利用についての検討を行い、本市の将来像を示す「立地適正化計画」を策定する。  令和2年度事業費 1,530千円	
24	地域まちづくり事業に関すること H30～R2 都市計画課	人口減少社会において活力に満ちた持続可能な地域社会を構築するため、地域におけるまちづくり活動の実践者や地域での事業者の育成など、「人」に着目し人材育成に重点を置くことが必要となる。既成住宅市街地において、公・民・学・金で構成するまちづくり協議会を設置し、まちづくりにおける勉強会・ワークショップ等を実施する。  令和2年度事業費 6,480千円	
25	市営住宅の建築業務(若山住宅、井上第2住宅) H29～R2 都市計画課	小郡市営住宅長寿命化計画(平成21年度策定)並びに条例に定める整備基準に基づき、耐用年限を経過した住宅の建替え事業を行うことにより、老朽化の進行した市営住宅の計画的な更新を図り住環境の向上を図る。  令和2年度事業費 75,151千円	
26	木造住宅耐震改修工事費補助金交付事務 H26～継続 都市計画課	木造戸建て住宅の耐震改修を実施するにあたり、それに要する費用の一部を補助することにより、その実施の促進をもって震災に強いまちづくりに寄与することを目的とする。  令和2年度事業費 1,200千円	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
27	干潟区(干潟・花立102号線) 道路整備事業) H28～R3 道路建設課	干潟・花立102号線道路改築工事 L=600m W=5.0m 一般県道の本郷基山停車場線から干潟集落を通過し花立区へ通じる生活道路で、現況の道路幅員は、W=2.0m程しかなく車が離合できない狭隘な道路である。通学路にも指定され安全確保と、地域の利便性向上のためにも道路改良が必要。  令和2年度事業費 25,000千円	
28	下町・西福童16号線道路改良 事業(4期事業)(三沢・西福童 線) H28～ 道路建設課	下町・西福童16号線(4期)(都市計画道路三沢・西福童線) 国道500号線から北へL≒325m W=19.0m 本路線には病院や店舗等が隣接しており、生活道路としても重要な路線であるが、歩道が無いため危険な状況である。本路線を整備することで歩行者等の安全を確保し、道路ネットワークを構築する。  令和2年度事業費 33,000千円	
29	甘木鉄道高架橋側道事業 H29～R2 道路建設課	平成15年度甘木鉄道の高架化に伴い、高架下および甘木鉄道仮線跡地の有効利用の為の整備方針が策定されている。高架下歩道については整備済み。高架橋南側に延長330m幅員6.0mの車道整備を行う。 延長 L=330m 幅員 W=6.0m  令和2年度事業費 10,836千円	
30	東野校区公民館取付道路改良 事業 H23～R2 道路建設課	東野小学校から大保原地区を経て西島区までの延長約590mの道路(東野校区公民館取付道路)は現在道幅2～3mで見通しの悪い箇所も多い危険な道路である。東野地区と東野校区公民館(西島区)を結ぶこの道路を拡幅整備し住民の利便性、安全性を確保する事業である。 延長 L=590m 幅員 W=7.5m  令和2年度事業費 60,300千円	
31	味坂スマートIC設置事業 H29～ 道路建設課	九州自動車道の鳥栖JCT～久留米IC間にスマートICを設置する事業。  令和2年度事業費 73,454千円	
32	道路維持・補修事業(工事・修繕) 継続 建設管理課	道路利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目的とし、市内の生活道路を整備する事業である。  令和2年度事業費 50,000千円	
33	排水路整備事業(工事・修繕) 継続 建設管理課	清潔で安全な住環境を保つため、素掘りの水路のコンクリート化等の排水路整備工事を行っている。  令和2年度事業費 7,000千円	
34	交通安全施設整備事業 継続 建設管理課	交通安全対策を目的として、交通安全施設(道路反射鏡、区画線、防護柵等)の新設及び修繕工事を実施する事業である。  令和2年度事業費 12,000千円	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
35	後退道路用地に伴う整備事業 継続 建設管理課	小郡市における計画的なまちづくりを推進するため、農地転用及び建築行為等に伴って、公共施設の整備をはかることにより、良好な市街地の形成を確保するとともに、生活環境の向上に寄与することを目的とする。  令和2年度事業費 6,000千円	
36	簡易舗装事業 継続 建設管理課	道路利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目的とし、生活道路を整備(舗装)する事業である。  令和2年度事業費 30,000千円	
37	道路橋梁長寿命化修繕事業 H23～ 建設管理課	老朽化する道路橋について、長寿命化修繕計画を策定することで予防的な修繕、計画的な架替を行い橋梁の長寿命化に伴う維持修繕費用の軽減を図る。  令和2年度事業費 85,211千円	
38	大崎・下岩田14号道路整備事業 H25～R3 建設管理課	市道大崎・下岩田14号線(柳内橋)架替 道路整備(バイパス含む) L=210m 橋梁 L=15.2m 石原川未整備区間の整備 右岸 L=100m 左岸 L=80m  令和2年度事業費 142,283千円	
39	幹線市道舗装事業 継続 建設管理課	道路利用者の安全性及び利便性の向上を図ることを目的とし、市内の幹線道路を整備(舗装)する事業である。また、予防保全的な修繕・補修を行うことにより、道路舗装の長寿命化を図る。  令和2年度事業費 28,000千円	
40	団地側溝整備事業 継続 建設管理課	古い団地内側溝の有蓋化を図る。(R1年度末現在) みくに野団地 側溝延長16,490m 改修延長9,059m 改修率55% 宝城北団地 側溝延長 4,960m 改修延長4,063m 改修率82% 宝城南団地 側溝延長 6,160m 改修延長3,031m 改修率49% 大保団地 側溝延長 2,970m 改修延長1,547m 改修率52%  令和2年度事業費 17,100千円	
41	河川維持補修事業 R2～ 建設管理課	災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止する目的として、市営河川の中で護岸未整備箇所がある「鎗巻川」及び「石原川」の上流部について、護岸整備を行う。 また、市営河川内に堆積した土砂の浚渫を行い、流下能力の維持向上を図る。  令和2年度事業費 42,489千円	
42	八坂・下西鯨坂114号線道路整備事業 H30～R2 建設管理課	八坂・下西鯨坂114号線道路整備事業 L=120m、W=6.0m  令和2年度事業費 17,000千円	
43	道路照明補修事業 R1～ 建設管理課	老朽化が進む道路照明を総点検した結果を基に、予防保全的な修繕・補修を行うことにより道路照明の長寿命化を図る。  令和2年度事業費 4,000千円	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
44	地籍調査事業測量業務委託事務 H2～ 建設管理課	<p>国土調査は現場に入る数年前に事前調査(地籍図根三角測量)を実施。現場に入り、一筆地調査を実施、確認した土地の境界について各筆の筆界点測量を行う。その成果に基づいて各筆界点の座標値を用いて各筆の面積計算を行い、地積以外の地籍情報も調査して明確にし、その成果である地籍簿と地籍図を登記することを目的とする。</p> <p>官民間問わず重要な財産である土地の保全を図るとともに、効率的な土地の利用の促進や課税の適正化のために不可欠となる環境整備の根幹として実施している。</p> <p>令和2年度事業費 58,208千円</p>	
45	公共下水道整備事業(雨水) S60～ 下水道課	<p>重点施策として大雨による道路冠水等を防ぎ、安全で快適な生活環境の形成を目的として、雨水幹線の整備を実施するものである。</p> <p>令和2年度事業費 31,105千円</p>	
46	公共下水道整備事業(汚水) H6～ 下水道課	<p>安全で快適な生活環境の形成及び宝満川などの河川及びため池等の水質汚染の防止を目的として、下水道事業を実施するものである。</p> <p>令和2年度事業費 494,850千円</p>	
47	合併処理浄化槽設置費補助事業 H3～ 下水道課	<p>公共下水道認可区域外地域で合併処理浄化槽を設置するにあたり、申請者に補助金を交付するものである。</p> <p>+ 県浄化槽推進協議会負担金16千円</p> <p>令和2年度事業費 2,536千円</p>	
48	下水道ストックマネジメント事業 H29～ 下水道課	<p>長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等の優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築の計画を策定する事業である。</p> <p>令和2年度事業費 10,000千円</p>	
49	端間駅周辺地区 地区(西部)計画整備事業 H23～ まちづくり推進課	<p>西鉄端間駅周辺の活性化及び良好な居住環境の形成強化を行い、合理的な土地の利用増進を図るため、地区計画を策定し、駅前広場や道路等の地区施設の整備を行う。</p> <p>令和2年度事業費 23,500千円</p>	
50	小郡・東福童3077号線道路整備事業 R1～ まちづくり推進課	<p>福童まちづくり計画に基づく事業。地域住民の利便性、土地利用の向上を図るとともに、緊急車両等の通行を可能にするため、市道の新設を行う。</p> <p>整備延長L=130m 幅員W=6m</p> <p>令和2年度事業費 3,500千円</p>	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
51	小郡・西福童3081・3086号線 道路整備事業(交差点改良)  H20～ まちづくり推進課	福童まちづくり計画に基づく事業。 道路利用者の利便性・安全性の向上を図るため、道路の拡幅、歩道の整備を行う。  (2期事業)整備延長L=180m 幅員W=14m (交差点改良事業)県道久留米小郡線との交差点改良  令和2年度事業費 10,000千円	
52	公園施設長寿命化対策事業  H28～ まちづくり推進課	都市公園39箇所について公園施設の調査を行い、調査結果に基づいて「公園施設長寿命化計画」を策定する。計画に基づき施設の修繕・改築・更新を行うことで施設の長寿命化が図られるとともに、公園利用者の安全性・快適性を確保する。  令和3～4年度 長寿命化対策	
53	東福童地内新設道路整備事業  H30～ まちづくり推進課	福童まちづくり計画に基づく事業。地域住民の利便性の向上を図るとともに、緊急車両等の通行を可能にするため、市道の新設を行う。 整備延長L=160m+160m 幅員W=6m  令和2年度事業費 13,000千円	

第2部 部署別事業計画

4. 市民福祉部

【事業計画】

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
54	「国民健康保険事業特別会計」適正化事業 H27～ 国保年金課	新国保制度における本市の国民健康保険事業の安定化のため、国保特別会計へ一般会計からの法定外の繰り出しを行うもの。 累積赤字については、令和2年度末に解消を図るため、一般会計からの法定外の繰り出しを行う。また、累積赤字の解消後は、「医療費助成事業(子ども、ひとり親、障害者への医療証交付)により国保特別会計が負担増となっている部分」(福祉波及分)について、法定外の繰り出しを行うとともに、被保険者の急激な負担増への対応として法定外の繰り出しを行うことで国保制度の定着と安定化を図っていく。  令和2年度事業費 40,000千円	
55	第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業 R1～R3 長寿支援課	小郡市における高齢者福祉全般にかかる第7期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画について、平成30年度から始まり令和2年度で終了する。引き続き、令和3年度から令和5年度を計画期間とする第8期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定する。  令和2年度事業費 2,922千円	
56	地域包括支援センター委託に関する事務 R1～ 長寿支援課	令和2年度より、地域に根差した、よりきめ細やかなサービスを目指して、現在直営1か所で開催している地域包括支援センターを基幹型地域包括支援センターとし、新たに市3か所において民間委託により設置するもの。  令和2年度事業費 59,656千円	
57	人権教育啓発センター改修工事 R3～ 人権・同和対策課	人権教育啓発センターの屋根防水工事及び情報室屋根コロニアルの塗装工事、非常階段・ベランダの鉄部塗装工事を行う。  令和3年度 屋根防水工事	
58	立石校区コミュニティセンター改修事業 R2～ コミュニティ推進課	平成30年度に策定した小郡市個別施設計画(長寿命化計画)に基づいて、長寿命化を図るための予防保全工事を実施するもの。 令和2年度 屋根防水工事、照明取替工事  令和2年度事業費 30,573千円	
59	小郡校区コミュニティセンター改修事業 R1～ コミュニティ推進課	平成30年度に策定した小郡市個別施設計画(長寿命化計画)に基づいて、長寿命化を図るための予防保全工事を実施するもの。  令和3年度 外壁塗装工事	
60	御原校区コミュニティセンター駐車場整備事業 R2～ コミュニティ推進課	消防団第4分団格納庫の移設に伴い、現在の格納庫を解体し、御原校区コミュニティセンター駐車場を拡張するもの。  令和2年度事業費 5,863千円	

第2部 部署別事業計画

5. 子ども・健康部

【事業計画】

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
61	私立保育園等施設整備事業 H28～R2 保育所・幼稚園課	待機児童解消のため、安全な保育環境を整えるために、福岡県子育て応援基金(安心子ども基金)または保育所等整備交付金、認定子ども園施設整備交付金等を活用し、私立保育所の増改築及び私立幼稚園の認定子ども園移行のための整備に係る費用の補助を行う。  令和2年度事業費 161,320千円	
62	がん検診受診率の向上(早期発見)事業 R2～ 健康課	平成28年2月4日付で指針が一部改正されたことに伴い、胃がん検診の検査方法について指針に基づいた体制を整える。50歳以上の者を対象として胃内視鏡検査の実施を行う。原則として、同一人について2年に1回実施する。現在、実施をしている胃部エックス線検査と併用して実施を行う。アクションプラン「がん検診受診率の向上」のがん早期発見プロジェクト事業として令和2年度から実施する計画。  令和2年度事業費 11,279千円	

第2部 部署別事業計画

6. 教育部

【事業計画】

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
63	小学校低学年35人学級体制 整備事業 H22～ 教務課	確実な学習習慣、生活習慣の定着、基礎的・基本的な学力の定着及び一人ひとりに応じた教育の充実を目的とし、小学校2年生の35人学級の実施に取り組み、市費の教員を配置する。  令和2年度事業費 4,749千円	
64	教科用指導書配置事業 継続 教務課	教師用の指導書・教科書及びデジタル教科書を各学校に配置し、「確かな学力」育成の授業のために活用する。  令和2年度事業費 38,514千円	
65	情報教育設備・機器整備事業 H9～ 教務課	教職員パソコンの一人一台体制が整っており、計画的に機器を更新する。 現在は、各学校にパソコン教室を整備し、ICT教育を行っている。 今後は、文科省が掲げるGIGAスクール構想を実現するため、全小中学校の校舎内のネットワーク環境を整えた後、令和5年度までに児童生徒用の端末整備を行う。  令和2年度 ネットワーク環境施設整備(GIGAスクール構想) 令和3～5年度 児童生徒用の端末整備(GIGAスクール構想) 令和3年度 センターサーバーアップデート 令和4年度 教職員系PC更新  令和2年度事業費 289,376千円	
66	小規模校魅力化推進事業 H30～ 教務課	児童生徒数が減少していく背景を踏まえ、小規模校である味坂小、御原小、立石小、宝城中、立石中の特色を生かした魅力ある学校づくりを推進し、小規模校の活性化、ひいては小郡市の学校教育の活性化を図る。  令和2年度オンライン英会話  令和2年度事業費 5,691千円	
67	学校施設営繕管理事業 継続 教務課	教育環境の整備と施設の安全向上を図るため、学校施設の修繕や小規模工事を行う事業である。  令和2年度事業費 20,000千円	
68	校舎・体育館整備事業 継続 教務課	教育環境の整備と施設の安全向上を図るため、学校施設(校舎・体育館等)の新增改築改修等の整備を行う事業である。  令和2年度 体育館トイレ改修(味坂小、三国小、小郡中)、東野小管理棟屋上屋根防水、小郡小屋外鉄骨階段改築設計  令和2年度事業費 51,800千円	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
69	大規模改造事業 継続 教務課	教育環境の整備と施設の安全向上を図るため、学校施設の大規模な改修等を行う事業である。  令和2年度 トイレ改修(大原中、立石中、御原小、小郡小)、大原中特別教室棟設計  令和2年度事業費 228,372千円	
70	グラウンド・校地整備事業 継続 教務課	教育環境の整備と施設の安全向上を図るため、学校施設(グラウンド・フェンス等)の新增設改修等の整備を行う事業である。  令和2年度 三国小東門擁壁改修工事  令和2年度事業費 2,000千円	
71	文化会館空調設備改修事業 R2～ 生涯学習課	空調設備は設置後30年が経過し、老朽化が著しく、故障時の部品等も製造中止となっている状態で、いつ使用不可となってもおかしくない状況が発生している。そのため、文化会館大ホール・図書館のエアコンにおいては、空冷ヒートポンプチラー、チラーに附属する配管、オイルタンク、薬注装置等空調設備、吸収式冷凍機1～3号機(3年間で随時更新)、中央監視システム(空調監視盤)を更新しなければならない。また、文化会館和室系統エアコン、図書館閉架書庫、舞台スタッフ事務室のエアコンの取替も30年経過しているため更新が必要である。  令和2年度事業費 22,000千円	
72	運動公園野球場・陸上競技場施設改修事業 R1～ スポーツ振興課	公共施設総合管理計画の個別施設計画に基づき、小郡市陸上競技場・小郡市野球場・テニスコート施設・設備の計画的な改修工事を実施するもの。 令和2年度 空調設備改修工事設計 令和3年度 空調設備改修工事  令和2年度事業費 1,710千円	
73	小郡市体育館キュービクル改修工事 R2～R3 スポーツ振興課	体育館の老朽化した受変電設備、所謂キュービクルは、いつ機能停止状態になるかと危惧しており、早急に取り換える必要に迫られているので、改修工事を行うもの。 令和2年度 工事設計 令和3年度 改修工事  令和2年度事業費 934千円	仮に、令和2年度中に機能停止した場合には改修工事を緊急対策として実施する。
74	小郡官衙遺跡群史跡公有化事業(小郡官衙遺跡・上岩田遺跡) S47～ 文化財課	平成22・23年度に指定範囲や公有化手順を決める保存管理計画(小郡官衙遺跡群 小郡官衙遺跡 上岩田遺跡 保存管理計画書)を策定した。今後、それに則って、追加指定を進め、指定地を公有化する。  令和2年度事業費 115,240千円	

番号	事業名 事業年度 担当課	事業の概要 事業費等	備考
75	史跡等総合活用支援推進事業 H23～ 文化財課	市内所在遺跡の発掘調査成果および歴史・民俗資料に関する情報を体系的に整理し、埋蔵文化財調査センター展示室・体験学習室、小郡官衙遺跡公園を始めとした史跡、埋蔵文化財調査センターホームページを活用して公開する。これによって、地域文化の醸成と文化財保護理念を広めるとともに、「歴史と文化の薫るまち」である小郡市を市内外へPRする。  令和2年度事業費 3,275千円	
76	町家活用事業 H28～ 文化財課	平成28年度から平田家住宅の建物修繕を行う。建物修繕後は、小郡町家地区の地域コミュニティづくりと活性化を目的とした日本の伝統文化を学ぶ講座の開催や体験講座を実施する。また、平田家住宅の一部を利用して小郡市の近代化発展過程を学ぶことのできる資料展示を行う「小郡町家展示室」を一般公開する。展示室では町家地区の観光案内、地域産物の陳列等を行い、地域発展の拠点の一つとすることを旨とする。  令和2年度事業費 2,800千円	
77	文化財情報管理システム更新業務 R2 文化財課	これまで維持・管理して使用してきた文化財情報管理システムを構築した業者が事業から撤退するため、新システムへと更新する業務である。既存システム内の情報を正確に新システムに反映させる必要がある。 ※文化財情報管理システムとは ・各種開発に先立ち提出される「埋蔵文化財の有無に関する照会」の内容及びその結果を記録するシステム。 ・積み重ねてきたシステム上の情報をもとに、文書や窓口で申請される「埋蔵文化財の有無に関する照会」に即座に対応できるよう維持管理する。  令和2年度事業費 4,950千円	
78	給食調理業務の民間委託に関する事業 R2～ 学校給食課	小郡小学校における給食調理業務の民間委託試行については、直営の場合と同様に「安全・安心でおいしい給食」が提供されていることが認められるとの検証結果が、小郡市学校給食検討委員会から示された。 このことを受け、当市においても給食調理業務を効率的に実施するため、各小学校単独調理場における給食調理業務を民間業者に委託するもの。小郡小学校、三国小学校、のぞみが丘小学校  令和2年度事業費 68,491千円	